

(追加質問)

一般質問通告書

受領日時 令和4年 3月7日 午後1時00分

6番 氏名 荒川 滋

質問項目	質問の要旨
1 五小旧校舎跡地の利 活用について	1－(1)『種々検討を重ねた』はどのように進めたのか。 相手、時期、内容。  1－(2) 令和4年度は「普通財産」として必要最小限の安全 対策を行い維持管理していくとのことだが、安全対 策の方法、維持管理の予算、町民への解放、次年度 以降の計画など具体的な対応策は。

# 一般質問通告書

受領日時 令和4年2月28日 午前10時30分 6番 氏名 荒川 滋

質問項目	質問の要旨
1 五城目小学校旧校舎跡地の利用法について	<p>(1) 平成30年6月定例会一般質問答弁、「人が働く場所としては使用できないが町民の意見を参考に検討する。近隣と一帯の憩いの里山構想は町民の意見も伺いながら検討する」</p> <p>昨年9月一般質問答弁、「敷地への構築物の建設は難しいがグラウンドは残す。近くに、五城目城、森山森林公園、四渡園など自然が豊かにあることから健康づくりの場となるよう環境整備について関係機関と協議していく」</p> <p>12月の町長行政報告では「利活用については憩いの広場などとして活用できないか、当初予算の編成に向けて具体的な方向性を検討しているところ」と話された。</p> <p>参考にした町民の声と、関係機関との協議からニーズをつかみ、それをもとに利活用の仕方を決め新年度の当初予算に組み込まれていると思う。</p> <p>私への答弁であった町民の意見がどう反映されているのか。意見の収集方法は。また、関係機関との協議について、相手、時期、内容は。</p> <p>(2) 憩いの広場となるグラウンドを含む五小旧校舎跡地の活用方法の詳細。</p> <p>(3) 公園としての活用か。</p> <p>(4) 健康増進広場としてまた森山観光との結び付けを図るためにも、4年前に引き続いて森山駐車場との一体整備を提言する。</p> <p>(5) 町民の関心は高い。利活用に関して町民へのメッセージが必要だ。</p>
2 町を訪れる人をもてなす機運醸成を	<p>(1) 高まる森山人気に合わせ、五城目城ふもと駐車場トイレの冬期間閉鎖解除を。</p> <p>(2) 通信事業者の作業道コンクリート擁壁の傾きが大きくなっている。注意喚起の策は講じていただいたが安全確保の面から早急な手立てが必要だ。これまでの協議で、大規模修繕は通信事業者、小規模な破損は町がおこなうと確認しているがどう進めるか。</p>

<p>3 五城目高校との連携強化について</p>	<p>(1) 第7次秋田県高等学校総合整備計画が進められているが、志願倍率の現状に学校存続への不安が募る。この事を町はどう受け止めているか。</p> <p>(2) 学校と地域が連携・協働した上で特色ある学校づくりを進めることの重要さは上記計画にも明記されている。地域にとって欠かすことができない学校だとアピールするためにも、直接的な支援というよりも、町、いわゆる地域とのかかわりを深化させるための方策を進めることが必要だ。</p>
<p>4 災害や感染症に備えたBCP事業継続計画の再確認を</p>	<p>(1) BCP事業継続計画の策定状況は。</p> <p>(2) 今後の取り組み方は。</p>